



連合長崎

Nagasaki Chikyo

長崎地協ニュース

No. 95

長崎市桜町9-6
長崎県勤労福祉会館内
TEL (095)827-3500
FAX (095)826-8950
2025年9月20日
発行 責任者 津崎祐希

連合平和行動(沖縄・広島・長崎・根室)



平和行動in長崎(8月8日)

～語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で 核兵器廃絶と恒久平和を実現しよう～

1. 連合2025平和ナガサキ集会

長崎県立総合体育館・メインアリーナにおいて、「連合2025平和ナガサキ集会」を連合主催、原水禁・KAKKIN共催、また後援として多くの団体(行政・大学・平和団体、NPO法人等)の賛同のもと開催し、全国より約2,054名が集いました。

冒頭、連合長崎 高藤義弘会長から核兵器廃絶の想いを込めた開会あいさつの後、連合 芳野友子会長は主催者代表あいさつとして、「今、世界が、平和への歩みを続けることができるか否かを問われています。私たち一人ひとりが、改めて戦争の実相を学んだ上で、本日ご参加の平和団体や志を同じくする皆様とともに、国際的な運動をけん引していかなければなりません。本集会を通じて、核兵器の廃絶、そして世界の恒久平和への想いを共有し、今後の運動につなげていくことを誓いたい」と訴えました。また、来賓として、長崎県の大石賢吾知事、長崎市 阿波村原爆被爆対策部部長、国際労働組合総連合(ITUC)リュック書記長からそれぞれご挨拶をいただきました。

引き続き、被爆者の訴えとして長崎平和推進協会継承部会の羽田麗子様から被爆当時の体験をお話いただいた後に、長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)の吉田センター長より講演があり、ナガサキ・ユース代表団と高校生平和大使よりそれぞれの立場での報告と決意表明がありました。

その後、「平和アピール」を連合長崎青年委員会 永田孝平幹事が行い、平和4行動の象徴であるピースフラッグを、連合長崎 高藤会長より、連合北海道 佐藤副会長へリレーし、平和の思いを根室へ繋ぎました。

最後に「For the Peace of World」の合唱で、連合2025平和ナガサキ集会を締めくくりました。



For the Peace of World



平和ナガサキ集会



平和行動in沖縄(6月23日～25日)

～語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で恒久平和を実現しよう～

沖縄県は6月23日を太平洋戦争における沖縄戦の終結した日として、慰霊の日に制定しています。この慰霊の日にあわせ、連合は6月23日～24日に「2025平和行動in沖縄」を開催し、連合長崎から15名が参加しました。

- 1)参加者 連合長崎より15人
 長崎地協からの参加者
 小谷 知嗣 幹事

- 2)内 容
 (1)連合2025平和オキナワ集会
 (2)フィールドワーク



平和オキナワ集会



フィールドワーク



平和行動in広島(8月5日～6日)

～語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で 核兵器廃絶と恒久平和を実現しよう～

1945年8月6日、原子爆弾が広島に投下され14万人の尊い命が奪われました。連合は8月5日～6日に「2025平和行動in広島」を開催し、亡くなられた方々の冥福を祈ると共に、二度とあってはならない戦争の実相を後世に語り継いでいます。今年度は、連合長崎から13名が参加しました。

- 1)参加者 連合長崎より13人
 長崎地協からの参加者
 小川 寿 西彼北部ブロック事務局長

- 2)内 容
 (1)被爆路面電車乗車学習会
 (2)連合2025平和ヒロシマ集会
 (3)連合・原爆死没者慰霊式
 (4)「平和の鐘」打鐘式



平和ヒロシマ集会



「平和の鐘」打鐘式



平和行動in根室(9月6日~7日)

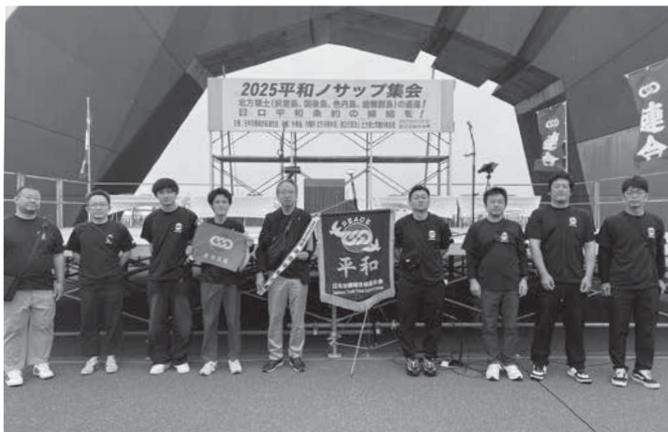
～北方領土(択捉島、国後島、色丹島、歯舞群島)の返還!日ロ平和条約の締結を～

日本固有の領土である北方領土が80年にわたって不法占拠されている実情、故郷・北方四島を追われた日本人住民の想いに触れて、一日も早い北方領土の早期一括返還と日ロ平和条約の締結に向けて取り組みを展開しています。今年度は、連合長崎から9名が参加しました。

1)参加者 連合長崎より9人

2)内 容

- (1)北方四島学習会
- (2)連合2025平和ノソップ集会



平和ノソップ集会



北方四島学習会

長崎地協・長崎地区労福協 共催

2025 納涼ビアパーティー

8月20日(水)長崎地協と長崎地区労福協共催の納涼ビアパーティーを開催しました。今年は、組合員はもちろん、OB、家族、お子さんも含めて昨年よりも多い144名の方にご参加いただき、大盛り上がりのパーティーとなりました。

冒頭、塩田 淑文長崎地協議長(長崎地区労福協会長)は、「様々な情勢の変化で私たちの暮らしは大きく変化しておりますが、労働者福祉運動の中で「福祉はひとつ」というスローガンのもと、助け合っていきたいと思えます。また、日頃お世話になっている皆様へ、感謝を込めて、今日はたくさん食べて飲んで楽しんでください!」と挨拶しました。

アトラクションとして、昨年同様に琉球国祭り太鼓様に伝統のエイサーをご披露いただき、参加者も一緒に太鼓を叩き、大いに盛り上がっていただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



挨拶する塩田長崎地協議長
(長崎地区労福協会長)



太鼓を楽しむ参加者



乾杯
松尾長崎地区労福協 副会長

第96回長崎地区 メーデー開催!



連合長崎地協・長崎地区労・同盟友愛連絡会・中連懇話会の労働4団体で構成する長崎地区メーデー実行委員会は、5月1日(木)、旧長崎県庁跡地グラウンドエリアで第96回長崎地区メーデーを開催し、2,700人の仲間が結集しました。

メーデー式典では、冒頭、塩田淑文実行委員長(連合長崎地協議長)が主催者あいさつとしてメーデーの歴史と意義及び次の3点について触れ、

▼私たちは今、足元の危機的事態において、連帯の輪で、連帯の力で、働く者を守っていかねばならない。連合に集う組合員のみならず、未組織労働者や非正規雇用労働者への波及も含めた、社会全体の賃金・労働条件の「底上げ・底支え」と「格差是正」をはかり、「経済の好循環実現」につなげていきたいと考える。本メーデーにおいて連帯を深め、更なる向上を目指し、それぞれにおける役割を果たしていく、意志結集の場としていきたい。

▼「経済の好循環実現」に向けた取り組み、春闘の勝利について、働く人々の労働条件の向上および、人材の確保・育成は、働く者のモチベーションを上げる。春闘においては、大きな賃上げの流れが来ている。月例賃金の引き上げにこだわり、賃上げの流れを継続・定着させることを主眼に置いて生活闘争の勝利を目指し取り組みを展開しなければならない。私たちが「人への投資」を経済好循環のキーワードとして、今後も引き続き粘り強く交渉を続け、「働く者の生活向上」に向け、しっかりと結果を出していく。そのことが、未組織労働者や非正規雇用労働者への波及に

繋がり、地域経済を支えていることに繋がっていく。▼「働くことを軸とする安心社会」を目指す上で、政策制度要求の実現に向けた政治活動に取り組まなければならない。働く者の目線に立ち、しっかりと未来を見据えた政策を作り上げていくことが必要になる。それにはやはり、我々の代表を国政・県政・市政・町政の場へ送り出すしかない。そのためにも、今後行われる選挙は、我々の暮らしや仕事、平和にとって重要な意味を持つ、絶対に負けられない戦いである。我々働く者の声をしっかりと反映し、自民党と対峙できる体制の実現を強く望む。

と述べ、どのような状況であろうとも、連帯感を持ちこのつながりによって乗り越えて参りたいと訴えました。

続いて、来賓あいさつとして、連合長崎 高藤会長、国民民主党長崎県連 西岡代表、立憲民主党長崎県連 白川幹事長、社民党長崎県連 坂本幹事長、より祝辞を賜りました。その他にも、労働福祉団体や各級議員、退職者連合の皆様など、多くの方にご臨席いただきました。

メインスローガンには『すべての働く者の連帯で自由で平和な世界と希望のもてる安心で豊かな社会をつくらう!』を、サブスローガンには7項目採択しました。

最後に『地場・中小組合春闘支援』『核兵器廃絶と恒久平和』を訴える『メーデー宣言』を連合長崎青年委員会 永田幹事が読み上げ採択し、塩田実行委員長のガンバロウ三唱で、諸課題に対して労働者が一致団結して取り組むことを確認しました。

メインスローガン

すべての働く者の連帯で、自由で平和な世界と希望のもてる安心で豊かな社会をつくらう！



主催者あいさつ
塩田淑文実行委員長(連合長崎地協)



メーデー宣言採択
連合長崎青年委員会 永田孝平幹事

〈サブスローガン〉

1. すべての職場に労働組合をつくり、働く者の生活と権利を守るため発言力を高めよう！
2. 物価高を超える賃上げの実現と価格転嫁を推進し、2025春季生活闘争の勝利と長崎県の最低賃金引上げ、暮らしの底上げ、底支え、格差是正を実現しよう！
3. 労働者保護ルール改悪阻止と、社会保障制度の確立を求めよう！
4. 被災地の復旧・復興に向け、全国の仲間と連携した取り組みを継続・強化しよう！
5. 日本国憲法の基調である「国民主権、基本的人権の尊重、平和主義」をふまえ、我が国の平和的発展をめざそう！
6. 世界の恒久平和と軍縮をめざし、あらゆる国の核実験に反対すると共に、核兵器の廃絶をめざそう！
7. 働く者・生活者の視点に立った政治の実現に向け、来る第27回参議院議員通常選挙に完全勝利しよう！

来賓代表あいさつの皆様



連合長崎
高藤会長



国民民主党長崎県連
西岡代表



立憲民主党長崎県連
白川幹事長



社民党長崎県連合
坂本幹事長

Food Drive



フードドライブ



今年も、例年に引き続き会場内にて「つなぐBANK((一社)ひとり親家庭福祉会ながさき)」と連携し、フードドライブの取り組みを実施しました。

フードドライブとは、家庭などに眠っており賞味期限が切れていない食品を持ちより、支援を必要としている人たちに届ける活動です。ご協力いただいたみなさま、大変ありがとうございました！

2025春季生活闘争解決促進 地場組合支援交流会

4月9日(水)ホテルセントヒル長崎において、構成組織・単組の組合員と地協役員等、約41名が参加し「2025春季生活闘争解決促進地場組合支援交流会」を開催しました。この交流会は、春季生活闘争において地場・中小労組の激励・支援や長崎地協構成組織の情報共有・交流を目的に開催しています。



長崎地協 塩田議長あいさつ

はじめに主催者を代表して長崎地協 塩田議長(長崎地協春季生活闘争本部長)が挨拶を行い、「すでに妥結した組合については、昨年を大きく上回り、過去に類を見ない大幅な賃上げを引き出している。現在交渉中である中小においてもこの賃上げの流れを波及させなければならない。また、私たちの交渉の結果を最低賃金など、労働組合の無い職場で働く労働者にも波及させ、全ての働く者の「底上げ」を行ったうえで、経済の活性化につながる好循環のサイクルを力強く回していきたい」と述べました。

続いて、長崎地協 西野事務局長は、「2025春闘連合長崎地協の取り組み」として、長崎地協の取り組みについて報告し、「暮らしの『底上げ・底支え』『格差是正』をめざした取り組みにより、長崎地協全体で大きな賃上げの流れと機運を作り、地場中小組合や未組織労働者へ波及させて、最後まで粘り強く共に頑張りたい。」と述べました。



連合長崎 種村副事務局長

引き続き、連合長崎 種村副事務局長より連合長崎地場中小の状況として、2025春闘の交渉・回答状況について報告があり、「連合結成以来の大幅な賃上げがなされている。地場中小や最低賃金にも波及させたい」述べました。また産別・単組からの報告として、基幹労連・長崎鋼業所労働組合 杉町委員長、全自交労連・長崎県タクシー労働組合の末吉書記長よりそれぞれ報告を受けました。



基幹労連・長崎鋼業所労働組合
杉町委員長



全自交労連・長崎県タクシー労働組合
末吉書記長

最後に長崎地協 小嶋副議長の「ガンバロウ三唱」で最後まで闘い抜くことを確認し、交流会を締めくくりました。



長崎地協 小嶋副議長によるガンバロウ三唱

長与町・時津町へ政策・制度要求書を提出！

5月21日(水)長与町、5月22日(木)時津町へそれぞれ「2025年度政策・制度要求書」を提出しました。

この要求書は、働く者・生活者の視点から長崎地協で議論し、まとめたものです。両町からの回答をもとに、さらに議論を深め、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて今後も取り組みを継続していきます。



長与町長へ手交



時津町長へ手交

プロスポーツ観戦ツアー(バスケ観戦) 長崎ヴェルカVS琉球ゴールデンキングス

3月1日(土)長崎市「ハピナスアリーナ」にて「プロスポーツ観戦ツアー(バスケ観戦)」を開催しました。今年は長崎初のプロバスケットボールチームである「長崎ヴェルカ」を応援するため、初めてのプロバスケットボール観戦を実施いたしました。県内各地からご家族含め、総勢145名にご参加いただきました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました!



熱闘! 長崎地区労福協ボウリング大会!!

1月31日(金)長崎地区労福協第15回ボウリング大会を開催しました。この地区大会は県労福協ボウリング大会の予選という位置づけで開催しています。各組織より19チーム57名の方にご参加いただき、とてもハイレベルな戦いが繰り広げられました。

【団体の部】(県大会へ出場)

優勝：運輸労連

準優勝：J R九州労組

第3位：三菱重工G労連造船部

第4位：三菱電機労組A



優勝チーム 運輸労連



長崎地区労福協第33回定期総会を開催！

総会后、第1回ライフプランセミナーを実施

長崎地区労福協は、6月18日(水)九州ろうきん長崎支店にて、第33回定期総会を開催しました。

長崎地区労福協は、長崎地区の勤労者の暮らしを守り福祉の充実と生活の向上をめざして、労働団体や、労働福祉事業団体と連携しながら活動を進めています。総会には、ご来賓として上部組織の長崎県労福協より椎山事務局長にご臨席賜りました。

総会では、今年1年間、労働者福祉運動の充実を目指して取り組んだ内容を報告し、次年度活動方針、予算案等とともに全会一致で承認いただきました。

総会終了後、第1回ライフプランセミナーを開催し、日興アセットマネジメント株式会社 野口 展弘氏をお招きし「将来の資産形成に向けて」提案をいただきました。



会長挨拶 塩田淑文会長



セミナー風景



ライフプランセミナー
講師 日興アセットマネジメント株式会社
野口 展弘氏

長崎地区労福協第2回ライフプランセミナーを開催！

～人生を豊かにするあなたの健康力タイプ～

長崎地区労福協は、1月22日(水)ホテルセントヒル長崎にて、2024年度第2回ライフプランセミナーを開催しました。このライフプランセミナーは長崎地区労福協定期総会終了後の第1回と合わせて年に2回開催しています。

セミナーでは株式会社にくづきゆたかさ 代表取締役・柔道整復師 益山 弘志氏をお招きし、「人生を豊かにするあなたの健康力タイプ」と題し、私たちが知らない自分の身体のこと、健康のコツについてお話しいただきとても有意義なセミナーとなりました。ご参加いただいた皆さんありがとうございました。



会長挨拶 塩田淑文会長



講師 益山 弘志氏



セミナー風景